



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成27年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドバンテスト

コード番号 6857 URL <http://www.advantest.com/JP/investors/>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 黒江 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理本部長 (氏名) 中村 弘志

TEL 03-3214-7500

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	40,277	9.4	2,709	12.8	2,803	△12.2	1,903	42.1
27年3月期第1四半期	36,829	22.4	2,402	—	3,192	—	1,339	—

(注)四半期包括利益 28年3月期第1四半期 5,842百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △702百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.90	9.84
27年3月期第1四半期	7.68	6.94

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	270,321	145,066	145,066	53.7
27年3月期	273,041	140,938	140,938	51.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,000	7.7	8,000	25.1	8,000	△0.2	6,200	35.2	35.52
通期	165,000	1.0	15,000	2.6	15,000	△20.5	12,000	△7.3	68.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付P.4「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	199,566,770 株	27年3月期	199,566,770 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	24,993,628 株	27年3月期	25,020,294 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	174,557,956 株	27年3月期1Q	174,190,300 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 四半期連結包括利益計算書	P. 8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10

〈添付資料〉

2015年度第1四半期 決算（連結）の概要	P. 11
-----------------------	-------

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2015年4月1日～2015年6月30日)の状況 (単位:億円)

	2015年3月期 第1四半期連結累計期間	2016年3月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	492	440	△10.6%
売上高	368	403	9.4%
営業利益	24	27	12.8%
税引前四半期純利益	32	28	△12.2%
四半期純利益	13	19	42.1%

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国を中心とした先進国で経済情勢の着実な改善が続き、また懸念された中国経済の成長鈍化も緩やかなものにとどまるなど、全体としては穏やかな成長基調を維持しました。

半導体関連市場においては、スマートフォンの販売台数拡大と高性能化が続いていることや、データセンター関連の半導体需要の伸びにより、半導体市場の成長持続が見込まれています。こうした中、スマートフォンやデータサーバー向けのより高性能なメモリ半導体の増産対応をはじめとする、半導体製造設備に対する堅調な投資が継続されました。

このような事業環境のもと、当社は、半導体用テストシステムの販売促進に取り組むとともに、半導体試験装置周辺事業など他の事業においても収益拡大に努めました。その結果、受注高は440億円(前年同期比10.6%減)、売上高は403億円(同9.4%増)、営業利益は27億円(同12.8%増)、税引前四半期純利益は28億円(同12.2%減)、四半期純利益は19億円(同42.1%増)となりました。海外売上比率は94.3%(前年同期93.7%)です。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<半導体・部品テストシステム事業部門>

(単位:億円)

	2015年3月期 第1四半期連結累計期間	2016年3月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	368	269	△26.9%
売上高	260	247	△5.2%
営業利益	31	14	△54.5%

当部門では、メモリ半導体メーカーの旺盛な設備投資を背景に、メモリ半導体用テストシステムへの活発な引合いが続きました。非メモリ半導体用テストシステムは、パソコン買い替え需要の高まりや中国向けLTEスマートフォン増産を受けテスト能力増強需要が急伸した前年同期ほどの受注獲得に至りませんでした。スマートフォンの販売台数拡大や高性能化の進展に支えられ堅調な販売が続きました。

以上により、当部門の受注高は269億円(前年同期比26.9%減)、売上高は247億円(同5.2%減)、営業利益は14億円(同54.5%減)となりました。

<メカトロニクス関連事業部門>

(単位: 億円)

	2015年3月期 第1四半期連結累計期間	2016年3月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	59	91	54.5%
売上高	48	88	83.8%
営業利益	2	19	12.3倍

当部門では、メモリ半導体用テストシステムの需要が伸びたことを受け、事業連動性が高いデバイス・インタフェース事業にも堅調な需要が集まりました。半導体の微細化進展を背景に、ナノテクノロジー事業も前年同期から収益を伸ばしました。

以上により、当部門の受注高は91億円(前年同期比54.5%増)、売上高は88億円(同83.8%増)、営業利益は19億円(同12.3倍)となりました。

<サービス他部門>

(単位: 億円)

	2015年3月期 第1四半期連結累計期間	2016年3月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	65	80	23.3%
売上高	60	68	13.4%
営業利益	6	7	16.6%

当部門では、年間保守契約の拡大など、フィールドサービス事業の収益向上への取り組みが引き続き順調に進展しました。

以上により、当部門の受注高は80億円(前年同期比23.3%増)、売上高は68億円(同13.4%増)、営業利益は7億円(同16.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、前年度末比27億円減少の2,703億円となりました。この主な要因は、現金および現金同等物、売上債権がそれぞれ54億円、40億円減少し、棚卸資産、のれんがそれぞれ47億円、10億円増加したことによります。負債合計は、主に社債の償還により100億円減少したこと、前受金が32億円増加したことにより、前年度末比68億円減少の1,253億円となりました。また、株主資本は1,451億円となり、株主資本比率は前年度末比2.1ポイント増加し、53.7%となりました。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期末における現金および現金同等物は、前年度末より54億円減少し、922億円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益19億円を計上したことに加え、売上債権の減少(44億円)、前受金の増加(30億円)および棚卸資産の増加(△41億円)に、減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、42億円の収入(前年同期は、60億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億円の支出(前年同期は、6億円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の購入(△3億円)および無形資産の購入(△2億円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、116億円の支出(前年同期は、7億円の支出)となりました。これは主に、社債の償還による支出(△100億円)および配当金の支払(△16億円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

スマートフォンの世界的な普及や自動車電装化の進展など、より快適・安全な社会の実現を目指す流れが、今後の半導体市場およびその関連市場の成長を主導すると想定しています。

当期の当社の事業環境については、主要電子機器の販売予測と半導体微細化などの技術動向から、ロジック半導体向けのテストシステムに対する需要は前年度比で減少を見込んでいます。一方で、より高速なDRAMやNAND型フラッシュメモリの生産拡大を複数の大手メモリ半導体メーカーが計画していることから、当社のメモリ半導体用テストシステムおよびデバイス・インタフェースなどのメカトロニクス関連製品に対する堅調な需要が期待されます。

このような見通しのもと、当社は、半導体試験装置事業における市場シェアの拡大、半導体試験装置周辺事業および新規事業の強化、コストの引き締めなどに努め、収益拡大を目指します。

連結業績予想については、直近の市場環境と為替の状況に鑑み、第2四半期連結累計期間の連結業績予想を売上高850億円、営業利益80億円、当期純利益62億円とします。また通期連結業績予想については、2015年4月に開示した、売上高1,650億円、営業利益150億円、当期純利益120億円から変更ありません。予想の前提とした為替レートは、米ドルが120円、ユーロが135円です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産の部		
現金および現金同等物	97,574	92,178
売上債権（貸倒引当金控除後）	24,960	20,941
棚卸資産	37,210	41,915
その他の流動資産	5,057	5,975
流動資産合計	164,801	161,009
投資有価証券	2,249	2,543
有形固定資産（純額）	38,480	38,160
無形資産（純額）	4,085	3,890
のれん	54,590	55,613
その他の資産	8,836	9,106
資産合計	273,041	270,321

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
負債の部		
買掛金	18,101	19,018
未払費用	10,482	8,024
未払法人税等	2,106	1,271
製品保証引当金	1,525	1,596
1年内償還予定の社債	10,000	-
前受金	4,900	8,122
その他の流動負債	2,572	4,002
流動負債合計	49,686	42,033
社債	15,000	15,000
転換社債	30,119	30,111
未払退職および年金費用	35,034	36,032
その他の固定負債	2,264	2,079
負債合計	132,103	125,255
資本の部		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	43,770	43,761
利益剰余金	141,104	141,201
その他の包括利益累計額	18,387	22,326
自己株式	△ 94,686	△ 94,585
資本合計	140,938	145,066
負債および資本合計	273,041	270,321

(2) 四半期連結損益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年 6月30日)
売上高	36,829	40,277
売上原価	16,578	17,662
売上総利益	20,251	22,615
研究開発費	7,381	7,961
販売費および一般管理費	10,468	11,945
営業利益	2,402	2,709
その他収益 (△その他費用)		
受取利息および受取配当金	59	90
支払利息	△ 34	△ 30
投資有価証券売却益	559	-
その他	206	34
その他収益 (△その他費用) 合計	790	94
税引前四半期純利益	3,192	2,803
法人税等	1,853	900
四半期純利益	1,339	1,903

(単位：円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年 6月30日)
1株当たり四半期純利益		
基本的	7.68	10.90
希薄化後	6.94	9.84

(3) 四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年6月30日)
四半期純利益	1,339	1,903
その他の包括利益 (△損失) (税効果調整後)		
為替換算調整額	△ 2,066	3,377
純未実現有価証券評価損益	△ 255	197
年金債務調整	280	365
その他の包括利益 (△損失) 合計	△ 2,041	3,939
四半期包括利益 (△損失)	△ 702	5,842

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	1,339	1,903
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	1,378	1,381
繰延法人税等	△ 786	745
投資有価証券売却益	△ 559	—
売上債権の増減(△増加)	△ 1,553	4,422
棚卸資産の増減 (△増加)	△ 136	△ 4,135
買掛金の増減(△減少)	1,364	680
未払金の増減(△減少)	933	△ 74
未払費用の増減 (△減少)	249	△ 2,619
未払法人税等の増減 (△減少)	2,318	△ 951
製品保証引当金の増減 (△減少)	△ 156	55
前受金の増減 (△減少)	806	3,025
未払退職および年金費用の増減 (△減少)	232	901
その他	578	△ 1,141
営業活動によるキャッシュ・フロー 計	6,007	4,192
投資活動によるキャッシュ・フロー		
売却可能有価証券の売却による収入	1,557	—
有形固定資産の購入額	△ 754	△ 279
無形資産の購入額	△ 142	△ 194
その他	△ 56	69
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	605	△ 404
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	—	△ 10,000
配当金の支払額	△ 843	△ 1,587
その他	175	15
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 668	△ 11,572
現金および現金同等物に係る換算差額	△ 708	2,388
現金および現金同等物の純増減額 (△減少)	5,236	△ 5,396
現金および現金同等物の期首残高	68,997	97,574
現金および現金同等物の四半期末残高	74,233	92,178

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

単位：百万円

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)				
	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	26,044	4,793	5,992	-	36,829
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-
売上高	26,044	4,793	5,992	-	36,829
調整前営業利益 (△損失)	3,118	155	628	△ 1,499	2,402
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					2,402

単位：百万円

	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)				
	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	24,673	8,810	6,794	-	40,277
セグメント間の内部売上高	6	-	-	△ 6	-
売上高	24,679	8,810	6,794	△ 6	40,277
調整前営業利益 (△損失)	1,420	1,899	731	△ 1,341	2,709
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					2,709

(注) 1. 全社に含まれる営業利益への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。

2. アドバンテストは、ストック・オプション費用調整前営業利益 (△損失) をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

2015年度第1四半期 決算(連結)の概要

1. 受注・受注残

(単位:億円)

	2014年度実績				2015年度実績			2015年度業績予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年同期比	前期比	通期	前年度比
受注高	492	382	387	502	440	Δ10.6%	Δ12.5%	1,670	Δ5.3%
受注残	444	404	381	450	487	9.8%	8.3%	470	4.4%

(注)2015年度通期業績予想値は、2015年4月27日発表時から変更ありません。

2. 損益

(単位:億円)

	2014年度実績				2015年度実績			2015年度業績予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年同期比	前期比	通期	前年度比
売上高	368	421	410	434	403	9.4%	Δ7.3%	1,650	1.0%
売上原価	165	192	176	196	177	6.5%	Δ9.7%	-	-
研究開発費	74	76	78	71	80	7.9%	12.7%	-	-
販売費および一般管理費	105	113	120	119	119	14.1%	Δ0.4%	-	-
減損費用	-	-	2	-	-	-	-	-	-
営業利益 (売上高比率)	24 (6.5%)	40 (9.5%)	34 (8.3%)	48 (11.1%)	27 (6.7%)	12.8%	Δ43.7%	150 (9.1%)	2.6%
営業外損益	8	8	19	8	1	Δ88.1%	Δ87.4%	-	-
税引前当期純利益 (売上高比率)	32 (8.7%)	48 (11.5%)	53 (12.9%)	56 (12.8%)	28 (7.0%)	Δ12.2%	Δ49.5%	150 (9.1%)	Δ20.5%
法人税等	19	15	7	19	9	Δ51.4%	Δ51.2%	-	-
当期純利益 (売上高比率)	13 (3.6%)	33 (7.7%)	46 (11.4%)	37 (8.5%)	19 (4.7%)	42.1%	Δ48.7%	120 (7.3%)	Δ7.3%

(注)2015年度通期業績予想値は、2015年4月27日発表時から変更ありません。

3. 財政状態

(単位:億円)

	2014年度実績				2015年度実績	
	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	前期比
総資産	2,322	2,498	2,650	2,730	2,703	Δ1.0%
株主資本	1,147	1,268	1,428	1,409	1,451	2.9%
株主資本比率	49.4%	50.8%	53.9%	51.6%	53.7%	-

4. 配当の状況

(単位:円)

(基準日)	2014年度			2015年度予想		
	中間期末	期末	年間	中間期末	期末	年間
1株当たり配当金	5.00	10.00	15.00	10.00	10.00	20.00

(注)2015年度配当予想は、2015年4月27日発表時から変更ありません。